



三原市議会議員

# 田中ひろき

## 議員レポート



2021年(令和3年)1月  
No.14

### 謹んで新年のお祝いを申し上げます。

コロナウイルスの影響により、これまでにはない静かな新年を迎えられたことと思います。一日も早く鎮静化し、普段の生活に戻れることを願ってやみません。今年は明るい未来が見える一年になってもらいたいものです。

今回は、12月の定例議会の概要も含め、みなさまに活動状況をご報告致します。

## 1. 4年間の議員活動を振り返って

市議会議員として1期目を終えようとしています。この4年間、議案の審議や行政のチェックの他、次の3つをテーマに、政策提言にも重点を置いて活動をしてきました。

- ①三原の将来のための提言（地域価値の創造）
- ②中心市街地の活性化
- ③佐木島（中山間地域）の活性化

形にできたものもあれば、うまくいかなかったものもあります。しかし、硬直している三原市（行政も含めて）を変え動かすために、チャレンジはこれからも継続して行きます。

## 2. 12月定例議会一般質問で問う

12月の定例議会の一般質問は、(1) 佐木島への航路維持と離島振興について、(2) 図書館の蔵書管理について、質問を行いました。以下に、一般質問の概要を示します。

### (1) 佐木島への航路維持と離島振興について

- 【質問】①離島振興計画「鷺浦リゾートアイランド」構想の具現化のための取り組みについて問う。  
②国道185号（市内から須波港間）の狭隘な歩道・自転車道の整備ができないか。  
③フェリー航路の変更による島民の負担増に対する援助ができないか。  
④高速艇の高齢者への安全性向上と観光振興のため、公設民営でバリアフリー船を新造できないか。

- 【答弁】①瀬戸内エリアの観光コンテンツを活用した観光商品の造成やプロモーションにDMC等と連携して取組む。また、若手職員のアイデアも取り入れながら、島の活性化を検討していく。  
②本年度、5市1町で期成同盟会を結成し、国・県への提案・要望活動をしている。  
③希望する島民には、優待乗船券とバスの優待乗車証の同時交付を検討したい。  
④財源の確保が大きな課題である。可能な補助金について情報を収集し検討していく。

※ 島の人口減少が加速する中、将来に渡り航路を維持していくためには、島外から人を呼び込み船の利用客を増やすしかありません。そのため、平成25年に策定された「離島振興計画」を具現化していくことが必要です。また、継続する三原港への高速艇は、高齢化対策と観光活用のため、公設民営方式のバリアフリー船の新造を求めています。

### (2) 図書館の蔵書管理について

- 【質問】①新図書館に移転時、除籍された図書の中に、貴重な郷土資料や歴史的に価値ある図書を確認した。どの様な選別基準で誰が行い、除籍図書は現在どこで、今後どうする計画なのか。  
②本市の図書館は大変古く（大正13年）、重要資料が多数保管されている。現在どうなっており、今後どうする計画なのか。

- 【答弁】①図書館の事務処理要項に基づき指定管理者が選別した。閉架図書の郷土資料は、一旦除籍して、旧図書館内で今年度末までに再整理を行う計画である。  
②旧図書館内の書庫で保管している。今後、貴重な資料の保存・活用に向けた取組を検討する。

※ 本市の図書館の設置は大正13年と古く、貴重な資料が大変多く保存されており、県内では県立図書館と東西の双壁と言われています。新図書館に移転するに当たり、このような貴重な郷土資料や歴史的に価値ある図書をどう扱うのか十分な検討がされていなかったことが分かりました。後世のために保存・管理をどうするのか、不手際がないように注視していきます。

### 3. トピックス

#### ◆ 三原市斎場「みはらしの杜」がオープン

高坂町に新斎場「みはらしの杜」が10月12日にオープンしました。これに伴い、老朽化した八坂、本郷、鷺浦の火葬場が閉鎖となりました。運営は指定管理者“まごころサービスグループ”が行います。儀式的の流れに沿った動線と会葬者の気持ちの移ろいに配慮した空間となっています。

#### ◆ 三原内港再生基本計画の検討がスタート

三原内港エリアの魅力及び回遊性の向上と、市中心部の交流拠点としてふさわしい港湾施設整備に取り組むにあたり、「三原内港再生基本計画」を策定し、県及び本市による港湾整備事業化の検討がスタートしました。ワークショップやアンケートを通じて意見を収集し、年度末までに計画が策定される計画です。

## 2.4. 活動報告 & お知らせ

### (1) 三原市議会基本条例の見直し要望を議長へ提出

議会の基本理念を定める議会基本条例が遵守されていないとの市民の声があり、調査を行ったところ問題があることを確認しました。長年放置されていた問題に対し、8月に議長宛に見直しの必要性を文書で提出したところ、議員研修や議員間協議を通し、年度末までに改定をすることが決まりました。議会に対し一石を投じることが出来ました。



(議会基本条例の議員研修風景)

### (2) 漁業組合でタコ漁について実態調査

11/11に漁業組合を訪問し、組合長からタコ漁の現状について説明を受けました。コロナの影響で冷凍保存庫に在庫が溜まっており、急がれる加工品の開発と市場開拓に協力していきたいと思えます。



(組合長の説明風景)

### (3) 観光音声案内端末導入の可能性調査

市内散策のツールとして観光音声案内端末の導入が出来ないか、調査のため観光課とNEC本社を訪問しました。浅草で実体験も行き、本市の観光案内にも活用できる可能性を確認しました。実用化に向け検討を進めて行きます。



(NEC本社前で端末装着)

## 5. あとがき

三原市議会議員の選挙日が決まりました。3月28日が告示日で4月4日が投票日です。これまでやってきたことの審判の日となります。市民のみなさまのご期待になかなか応えることができていませんが、行政に対して発言は率先して行ってきつつもりであります。三原を変えるため、良くするために少なくとももう1期、みなさま方のご支援を賜りたいと思えます。



### 田中ひろき後援会

田中裕規  
☆ プロフィール  
- 1959年8月9日生  
- 東京農工大学工学部大学院卒  
- 元帝人(株)社員

<連絡先>  
三原市港町三丁目16番13号  
携帯: 090-7137-0440  
FAX: 0848-64-8911  
<https://www.tanakahiroki.info/>  
<発行責任者> 武郷康則